

## 第 60 回電磁界理論研究専門委員会プログラム

日時：平成 16 年 9 月 28 日 20:00-22:00

場所：淡路夢舞台国際会議場（電磁界理論シンポジウム会場）3 階 3 1 1 B 室

### 配布資料

- 資料 No. 60-1 第 59 回電磁界理論専門委員会（合同委員会議事録）（案）
- 資料 No. 60-2 電子情報通信学会 2005 年総合大会のシンポジウム企画
- 資料 No. 60-3 KJJC-AP/EMC/EMT04（日韓合同研究会）について
- 資料 No. 60-4 2005 IEEE -ACES との技術共催について
- 資料 No. 60-5 2005 年電子情報通信学会英文論文誌 C 特集号(Special Issue)について
- 資料 No. 60-6 第 2 回エレクトロソサイエティ運営委員会報告について
- 資料 No. 60-7 電磁界理論研究会 H P デザインリニューアルについて
- 資料 No. 60-8 平成 11～16 年度の電磁界理論研究会関連行事
- 資料 No. 60-9 平成 17 年度電磁界理論研究会関連会議予定
- 資料 No. 60-10 平成 16 年度研究会活動計画報告書
- 資料 No. 60-11 電子情報通信学会 2005 年ソサイエティ大会のシンポジウムの課題

### 議題

1. 前回議事録承認（資料 No. 60-1）
2. 電子情報通信学会 2005 年総合大会のシンポジウムの課題について（資料 No. 60-2）
3. KJJC-AP/EMC/EMT04（日韓合同研究会）について（資料 No. 60-3）
4. 2010 年の URSI EMT-S 招致活動について
5. 2005 IEEE -ACES との技術共催について（資料 No. 60-4）
6. 2005 年電子情報通信学会英文論文誌 C 特集号(Special Issue)について（資料 No. 60-5）
7. 第 2 回エレクトロソサイエティ運営委員会報告について（資料 No. 60-6）
8. 電磁界理論研究会 H P デザインリニューアルについて（資料 No. 60-7）
9. 平成 16 年度電磁界理論専門委員会及び研究会開催計画(2005 年 1 月開催地が未定)について（資料 No. 60-8）
10. 平成 17 年度電磁界理論研究会開催計画について（資料 No. 60-9, No. 60-10）
11. 平成 17 年度（第 34 回）電磁界理論シンポジウム開催計画について
12. 電子情報通信学会 2005 年ソサイエティ大会のシンポジウムの課題について（資料 No. 60-11）
13. 平成 17 年度 Fellow(IEICE)の推薦について
14. 次期専門委員会委員長，幹事，幹事補佐の後任候補について

電子情報通信学会 2005 年総合大会のシンポジウム企画

( 1 ) 電磁波計測・イメージングと波動情報処理技術

( 2 ) エレクトロニクスソサイティ

( 3 ) 電磁界理論研究専門委員会

( 4 ) 提案代表者・連絡先：廣瀬明(コーディネータ)

〒113-8656 文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院工学系研究科電気系

03-5841-6695 Fax:03-5841-7492 ahirose@ee.t.u-tokyo.ac.jp

( 5 ) 提案趣旨

近年、地雷探知を目的とする地中レーダや ITS(Intelligent Transportation System)用レーダなどを中心に、高機能な計測およびイメージングを行う電磁波システムの研究開発が活発化している。その利用波長も広く VHF 帯からマイクロ波、ミリ波、そして光波に及んでいる。これらシステムを実現するためには、効果的な波動情報処理技術や高速な数値計算技術が不可欠である。本シンポジウムは、このようなシステムの構築とそれを支える要素技術に関する討論を行う。具体的には、次の技術分野を対象とする。

- ・レーダなどの電磁波計測/イメージング・システムの構成法、具体例、
- ・計測/イメージングの実験結果や評価、
- ・それらシステムのための情報処理、
- ・実環境での計測方法と評価、
- ・電磁界数値計算方式とその高速化、
- ・レーダ断面積解析や散乱解析、
- ・その他、広く関連するシステムと技術

KJJC-AP/EMC/EMT04 (日韓合同研究会) について

準備は順調に進んでいる。

プログラムについて、10/1 に新井先生と Park 先生で調整予定となっている。

日時 2004年11月22日(月) 23日(火)

会場 Hoam Convention Center of Seoul National University  
Kwanak-ku, Seoul, Korea

論文投稿締切：2004年9月22日(水)

採録決定通知の発送 2004年10月11日(月)

参加登録申込書 (Registration Form)の発送 2004年10月11日(月)

参加登録締切(聴講のみでも要事前登録) 2004年10月25日(月)

宿泊予約 会場と隣接する宿泊施設への申込み 2004年9月22日(水)

参加・宿泊申し込み先 山本 学 先生

北海道大学大学院情報科学研究科

〒060-0814

札幌市北区北14条西9丁目

TEL:011-706-6525,

FAX: 011-706-6525

E-mail:yamamoto@ice.eng.hokudai.ac.jp

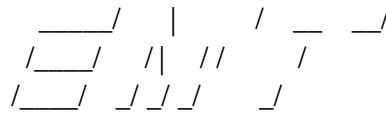
それ以外の宿泊は各自申込み。

以上

2005 IEEE -ACES との技術共催について

お 知 ら せ (No.192)

電磁界理論研究専門委員会



東京工業大学の安藤です。

6月の研究専門委員会の議事録ですでお知らせしましたとおり、エレクトロニクスソサイエティ(電磁界理論研究専門委員会担当)がハワイでIEEEおよびACESと共催します国際会議の計画が確定しましたので、案内をさせていただきます。

2005年4月3日～7日にハワイのホノルルで、国際会議 2005 IEEE/ACES International Conference on Wireless Communications and Applied Computational Electromagnetics が開催されます。この会議は米国のIEEE AP-SとACES(The Applied Computational Electromagnetics Society)が共同主催、日本のIEICEエレクトロニクスソサイエティ(電磁界理論研究専門委員会)は技術共催として参加いたします。無線通信と応用計算電磁学に関する多くの研究テーマを取り扱いますので、電磁界理論研究会にご関係の皆様方におかれましては、奮って論文の投稿をいただければ幸いです。本会議の概要については、EMTホームページ内<[http://www.ieice.org/~emt/jpn/EMT04/ieee\\_aces2005\\_cfp5revise4ACE.pdf](http://www.ieice.org/~emt/jpn/EMT04/ieee_aces2005_cfp5revise4ACE.pdf)>にあります Call for Papers をご覧下さい。会議詳細も順次、会議ホームページ<<http://hcac.hawaii.edu/conferences/ieeeeaces2005/>>に掲載される予定です。論文投稿の締切りは2004年12月15日です。

以上、速報としてご案内申し上げます。



## 2005 IEEE/ACES International Conference

### on Wireless Communications and Applied Computational Electromagnetics

April 3-7, 2005, Hilton Hawaiian Village, Honolulu, Hawaii

#### Sponsors

IEEE Antennas and Propagation Society (<http://www.ieeeaps.org>),  
Applied Computational Electromagnetics Society (<http://aces.ee.olemiss.edu>), and  
Technically co-sponsored by IEICE Electronics Society, Japan (<http://www.ieice.org/eug/index.html>).



#### Technical Areas

##### Wireless Communications Topics

Phased array antennas  
Smart antennas and arrays  
UWB systems  
MIMO systems  
Channel modeling  
Wireless testbed  
Mobile and PCS antennas  
Active antennas  
Wideband and multi-frequency antennas  
Advanced RF & microwave circuits design  
Millimeter wave and terahertz technologies  
DOA estimation techniques  
Adhoc and adaptive networks

##### ACES Topics

Low frequency electromagnetic applications  
Hybrid techniques  
Inverse scattering techniques  
Finite element methods  
Fast and efficient CEM methods  
Wavelet and TLM modeling  
Neural network techniques for CEM  
Optimization techniques for CEM  
Asymptotic and high frequency techniques  
Integral Equation Methods  
Differential Equation Methods  
NEC modeling and analysis  
Signal processing antennas

##### Joint Sessions

Time domain methods  
Metamaterials  
EMC/EMI  
MEMS and MMIC  
Wave propagation  
Radar applications  
Computational bio-electromagnetics  
Remote sensing applications

#### Submission Guideline

Authors of original work in the technical areas of interest are encouraged to submit (4) page summary of their work through the electronic submission system available at <http://hcac.hawaii.edu/conferences/ieeeeaces2005/>. Authors should select a technical area of interest for each uploaded paper. Deadline for submission is December 15, 2004.

#### Steering Committee

General Chair	Magdy F. Iskander ( <a href="mailto:iskander@spectra.eng.hawaii.edu">iskander@spectra.eng.hawaii.edu</a> , 808-956-3434)
ACES Co-Chair	Atef Z. Elsherbeni ( <a href="mailto:atef@olemiss.edu">atef@olemiss.edu</a> , 662-915-5382)
IEEE-APS Co-Chair	Michael A. Jensen ( <a href="mailto:jensen@ee.byu.edu">jensen@ee.byu.edu</a> , 801-422-5738)
IEICE, TG-EMT Co-Chair	Makoto Ando ( <a href="mailto:mando@antenna.ee.titech.ac.jp">mando@antenna.ee.titech.ac.jp</a> , +81-3-5734-2563)
Technical Program Chair	Tapan Sarkar ( <a href="mailto:jsarkar@svr.edu">jsarkar@svr.edu</a> , 315 443-3775)

#### For More Information

<http://hcac.hawaii.edu/conferences/ieeeeaces2005/>

2005年電子情報通信学会英文論文誌C特集号(Special Issue)について

特集テーマ:電磁界理論の進展と無線技術

(Wireless Technology and Computational Electromagnetics)

ゲストエディタ:安藤 真(東工大)

幹事:廣瀬 明(東大)

掲載時期:平成17年12月号

投稿締切期日:平成17年3月19日(土)

Call For Paper:平成16年11月学会誌への論文募集案内を掲載

編集会議提案者:白井 宏 先生

【参考】

電磁界理論研究専門委員会提案による電子情報通信学会英文論文誌特集号課題

平成5年10月号:1992年電磁界理論シンポジウム小特集

平成6年11月号:電磁界理論小特集

平成7年10月号:電磁界理論小特集

平成8年10月号:電磁界理論(基礎と一般)小特集

平成9年11月号:電磁界理論(散乱・回折)小特集

平成10年12月号:計算電磁気学とその応用小特集

平成12年5月号:Recent Developments in Guided-Wave Problems.

平成12年12月号:Problems of Random Scattering and Electromagnetic Wave Sensing.

平成13年12月号:電磁波センシング・イメージングにおける新しい信号処理技術

平成14年12月号:近接場光学とその応用

平成15年12月号:電磁界問題の理論/シミュレーション解析技術小特集

平成16年9月号:「無線・光通信に関する波動技術」特集号(Special Issue on Wave Technologies Wireless and Optical Communications)

電気学会電磁界理論技術委員会提案による電気学会A部門論文誌特集号課題

平成13年11月号:OFSET2000 特集(Special Issue on Optical Fiber Science and Electromagnetic Theory)

その1,その2(平成14年1月号)

平成14年12月号:平成13年電磁界理論シンポジウム特集その1,その2(平成15年3月号)

平成15年12月号:平成14年電磁界理論シンポジウム特集

平成16年12月号:英文論文特集号(Special Issue on Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application)

## ——電磁界理論の進展と無線技術特集号（英文論文誌C）論文募集——

電磁界理論の進展と無線技術特集号編集委員会

近年、センシングやメタマテリアルズ、大規模構造の散乱問題、さらには通信システムにおける伝播路解析など、電磁界理論/計算電磁気学が中心的役割を果たすテーマがますます増えてきています。電磁界理論研究専門委員会では、本年9月末「電磁界理論シンポジウム」を開催して集中的に研究成果を発表します。この機会に、電磁界理論の進展と無線技術に関する最近の新しい研究成果を総括することを目的として、これら会議の主題である、「電磁界理論の進展と無線技術」特集号“Special Issue on Wireless Technologies and Computational Electromagnetics”（平成17年12月号）の発行（電子情報通信学会英文論文誌C分冊）を企画しました。本特集号では、電磁界理論の進展と無線技術についての論文投稿をお願いしたいと考えており、電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員会が技術共催して開催される国際会議（2005 IEEE/ACIS International Conference on Wireless Communications and Applied Computational Electromagnetics）等での発表成果を発展させた論文投稿も歓迎致します。

### 1. 対象分野

以下に示すような電磁界理論と無線技術に関する分野を含め、これ以外の分野も投稿可能です。

電磁界理論（基礎理論）/放射・伝搬/電磁現象/散乱・回折/レーダ断面積/アンテナ理論/リモートセンシング/信号処理/数学的解析理論と応用/周期構造/数値解法理論/計算電磁気学/ランダム媒質・粗面/量子電磁力学/キラル媒質/非線形媒質/メタマテリアル/電磁環境/時間領域解析/生体への電磁波応用/高周波漸近解法/波動情報処理/逆問題・逆散乱/他系との結合理論と解析/光・マイクロ波・ミリ波導波路/非線形問題（電子波・X線導波路含む）/波動技術の無線通信への応用（電波伝搬解析、アンテナ）など

### 2. 論文の執筆と取り扱い

論文の形式等の執筆の詳細はInformation for Authors (<http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji.html>) をご参照下さい。ただし、論文誌の掲載ページ数は8ページ以内を原則と致します。なお査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。本特集への論文投稿については下記に従い、くれぐれも間違いのないようお願い致します。

### 3. 投稿方法

査読作業の円滑化を図るため、本特集では論文の電子投稿を行います。次の手順で、投稿を進めてください。

#### (1) 電子投稿

論文の仮登録と論文(図、表を含む)の電子ファイルを学会のWebページ([http://review.ieice.org/regist\\_e.wbt](http://review.ieice.org/regist_e.wbt))でアップロードしてください。受け付けられるファイル形式は、Adobe Acrobat(R)のPDFファイルです。

#### (2) 紙原稿および著作権譲渡承諾書の郵送

論文(図、表を含む)の紙原稿2部、著作権譲渡承諾書(Form on Copyright Transfer and Page Charge Agreement)と仮登録確認用紙(Confirmation Sheet of Manuscript Registration)を下記まで郵送してください。送付する封筒に「電磁界理論の進展と無線技術」と朱記して下さい。

### 4. 論文投稿締切 平成17年3月19日(土)必着

### 5. 郵送先および問い合わせ先

廣瀬 明 東京大学大学院工学系研究科  
電子工学専攻  
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1  
電話:03-5841-6695, Fax:03-5841-7492  
E-mail: ahirose@ee.tu-tokyo.ac.jp

### 6. 特集号編集委員会

委員長 : 安藤 真 (東工大)

幹事 : 廣瀬 明 (東大), 山崎 恒樹 (日大)

編集委員 : 安藤 芳晃 (電通大), 稲沢 良夫 (三菱電機), 後藤 信夫 (豊橋技科大), 白井 宏 (中大), 田中 雅弘 (岐阜大), 陳 強 (東北大), 辻 幹男 (同志社大), 服部 克己 (千葉大), 早川 正士 (電通大), 堀 俊和(福井大), 松本 正行 (阪大), 横田 光広 (宮崎大), 李 可人 (NICT)

## **Call for Papers**

Special Issue on

### **Wireless Technologies and Computational Electromagnetics**

The *IEICE (Institute of Electronics, Information and Communication Engineers) Transactions on Electronics* announces a forthcoming special issue on Wireless Technologies and Computational Electromagnetics to be published in December 2005.

The purpose of this special issue is to present a collection of original papers that give an overview of current progress of research, development, and applications of wave technologies, including those related to the papers presented at the 2004 symposium of Electromagnetic Theory, held at Awaji Yumebutai International Conference Center, Hyogo, Japan on September 28-30. It also shares the scope with the international cooperative symposium: 2005 IEEE/ACES International Conference on Wireless Communications and Applied Computational Electromagnetics. Presentations in this symposium as well as other symposia are considered to be the important parts of this special issue and submission is highly encouraged.

#### **1. Scope**

The major topics of interest include, but are not limited to

**Electromagnetic Theory:** Basic Electromagnetic Analysis, Computational Electromagnetics, Scattering and Diffraction, Guided Waves, Photonic Crystals, Metamaterials, Remote sensing, Random Media and Rough Surfaces, Inverse Problems, Microwave and millimeter waveguide technology, Electromagnetic Compatibility, Bioelectromagnetics

**Wireless Communications:** Antenna theory and measurements, Advanced propagation modeling and sounding of communication channels, Design and measurement technologies for ultra-wide band communications, Front-end receiver design technologies

**Optical Communications:** Optical Fibers, Optical Cables, Optical Communications Systems and Networks, Passive and Active Optical Devices, Integrated Optics

#### **2. Submission Instructions**

The deadline for submission is March 19, 2005. Manuscript should be prepared according to the style guidelines in the Information for Authors attached to the *IEICE Transactions on Electronics*. The style guidelines are also available at <http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji.html>. The page length should not exceed 8 printed pages. The term for revising the manuscript after acknowledgement of conditional acceptance for this special issue could be shorter than that (60 days) for other issues because of the tight review schedule.

*Please note that if accepted, the author of each paper including invited ones is requested to pay the page charges covering partial cost of publications.*

In this special issue, the electronic submission is adopted. Prospective authors are requested to follow carefully the submission process described below.

##### ***(Step 1) Electronic Submission***

The author is required to make manuscript registration and upload the electric file of the manuscript at the web page [http://review.ieice.org/regist\\_e.wbt](http://review.ieice.org/regist_e.wbt). The acceptable format of the file is Adobe Acrobat(TM) (.PDF) file.

##### ***(Step 2) Postal Mailing of the Hard-Copies, "the Form on the Copyright Transfer and the Page Charge Agreement" and "Confirmation Sheet of Manuscript"***

Two sets of the hard-copy manuscript including the figures and the tables, should be sent by postal mail to the following address together with "the Form on Copyright Transfer and Page Charge Agreement" and "Confirmation Sheet of Manuscript." Please mark "Special issue on Wireless Technologies and Computational Electromagnetics" on the envelope. Manuscripts and all inquiries should be sent to:

Prof. Akira Hirose  
Dept. of Electrical and Electronic Eng.  
The University of Tokyo, 7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8656, Japan  
Phone: +81-3-5841-6695, Fax: +81-3-5841-7492  
E-mail: [ahirose@ee.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:ahirose@ee.t.u-tokyo.ac.jp)

#### **3. Editorial Committee of the Special Issue on Wireless Technologies and Computational Electromagnetics :**

*Guest Editor:* Makoto Ando (Tokyo Inst. Technology)

*Secretaries:* Akira Hirose (Univ. of Tokyo), Tsuneki Yamasaki (Nihon Univ.)

*Associate Editors:* Chen Qiang (Tohoku Univ.), Hiroshi Shirai (Chuo Univ.), Katsumi Hattori (Chiba Univ.), Keren Li (NICT), Masahiro Tanaka (Gifu Univ.), Mikio Tsuji (Doshisha Univ.), Masashi Hayakawa (Univ. of Electro-Communications), Masayuki Matsumoto (Osaka Univ.), Mitsuhiro Yokota (Univ. of Miyazaki), Nobuo Goto (Toyohashi Univ. of Tech.), Toshikazu Hori (Univ. of Fukui), Yoshiaki Ando (Univ. of Electro-Communications), Yoshio Inasawa (Mitsubishi Electric)

## 平成 11 ~ 16 年度の電磁界理論研究会関連行事

## 平成16年度電磁界理論研究会関連行事予定

年	月	日	開催地	行事内容	備考
2004	4				
	5				
	6	4	電気学会内会議室(東京)	電磁界理論研究会	共催:電気学会電磁界理論研究会
	7	21-23	札幌第一ホテル本館(札幌)	電磁界理論研究会	AP, SAT, MW, OPE との合同開催。「光・電波ワークショップ」
	8	17-21	仙台国際センター(仙台)	ISAP'04 Sendai	共催:通ソ, URSI, IEEE/AP-S, IEE/AP, CIE, KEES
		30-31	仙台国際センター(仙台)	電気学会A部門大会	
	9	21-24	徳島大学 常三島キャンパス(徳島)	電子情報通信学会ソサイエティ大会	
		28-30	淡路夢舞台	電磁界理論シンポジウム	共催:電気学会電磁界理論研究会, URSI-B
	10				
	11	22-23	韓国(ソウル)	KJJC 2004	共催:AP, EMC, 韓国電子工学会マイクロ波・アンテナ・伝搬ソサイエティ, 韓国電磁工学ソサイエティ
12					
2005	1	未定	会場未定	電磁界理論研究会	
	2				
	3	17-19(予定)	徳島大学(予定)	電気学会全国大会	
21-24		大阪大学 豊中キャンパス(豊中市)	電子情報通信学会総合大会		

平成15年度電磁界理論研究会関連行事

月	日	開催地	行事内容	備考
4				
5	30	電気通信大学	電磁界理論研究会	申込締切済
6				
7	30, 31	サンリフレ函館	電磁界理論研究会	AP, SAT, MW, OPE との 合同開催
8	1	サンリフレ函館	電磁界理論研究会	AP, SAT, MW, OPE との 合同開催,
9	23-26	新潟大学	電子情報通信学会ソサイ エティ大会	
10				
11	19-21	山代温泉瑠璃光	電磁界理論シンポジウム	
12				
1	29, 30	愛媛大学	電磁界理論研究会	OQE, OPE, OFTと共催
2				
3	22-25	東京工業大学 大岡山キ ャンパス	2002年電子情報通信学会 総合大会	

平成14年度電磁界理論研究会関連行事

月	日	開催地	行事内容	備考
4				
5	8	岐阜大学	電磁界理論研究会	申込締切済
6				
7	24-26	北海道大学	電磁界理論研究会	AP, SAT, NW との合同開催, 申込締切済
8				
9	10-13	宮崎大学	電子情報通信学会ソサイエティ大会	
10		ホテル聚楽(静岡県伊東市岡281)	第31回電磁界理論シンポジウム	申込締切:7月31日
11				
12				
1		武蔵工業大学	電磁界理論研究会	EMCJ研と共催
2				
3	19-22 (予定)	東北大学川内北キャンパス(仙台市)	2002年電子情報通信学会総合大会	

平成13年度電磁界理論研究会関連行事

月	日	開催地	行事内容	備考
4				
5	13-17	カナダ	URSI-B Int. Symp. on EMT	終了
6	7, 8	北海道大学	電磁界理論研究会	終了
7	18-22	大阪	PIERS 2001	終了
8	1-4	中央大学	AP-RASC '01	終了
9	10, 11	韓国	KJJC-AP/EMC/EMT 2001	終了
	18-21	電気通信大学	2001年電子情報通信学会ソサイエティ大会	終了
10	31-11/2	花菱ホテル(大分県別府市)	第30回電磁界理論シンポジウム	終了
11				
12	4-6			
1	24, 25	九州工業大学	電磁界理論研究会(テーマ付き)	OFT研, PS研, OPE研, LQE研と共催 申込締切済
2				
3	8	中央大学	電磁界理論研究会	申込締切:1月9日
	27-30	早稲田大学	2002年電子情報通信学会総合大会	

平成12年度電磁界理論研究会関連行事

月	日	開催地	行事内容	備考
4				
5	19	東京商船大学	電磁界理論研究会(テーマ付き)	SANE研と共催 申込締切:3月10日
6				
7	17	豊橋技術科学大学	電磁界理論研究会(テーマ:一般)	申込締切:5月10日
8	21-25	アクロス福岡	ISAP 2000	Deadline: March.1
9	7-8	北海道大学	電気学会基礎・材料・共通部門大会	
	30-3	名古屋工業大学	2000年電子情報通信学会ソサイエティ大会	
10	25-27	富山厚生年金休暇センター	第29回電磁界理論シンポジウム	申込締切:8月4日
11				
12	4-6	大阪大学	日中合同研究会議(OFFSET 2000)	申込締切:6月30日
1	25-26	長崎大学	電磁界理論研究会(テーマ付き)	AP研, SANE研と共催 申込締切:11月10日
2				
3			平成13年電気学会全国大会	
		立命館大学	2001年電子情報通信学会総合大会	

平成11年度電磁界理論研究会関連行事

月	日	開催地	行事内容	備考
4				
5	14	茨城県ひたちなか市	電磁界理論研究会(テーマ:一般)	申込締切:3月6日
6				
7	11-16	Orland	IEEE AP-S & URSI (Orland, USA)	Deadline: Jan.13
8	13-21	Toronto	URSI-GA (Toronto, CANADA)	Deadline: Jan.15
	26-27	アクロス福岡	電磁界理論研究会(テーマ:一般)	AP研, EMCJ研と共催 申込締切:6月10日
9	7-10	日本大学	1999電子情報通信学会ソサイエティ大会	
	9-10	早稲田大学	電気学会基礎・材料・共通部門大会	
10				
11	9-11	登別温泉	第28回電磁界理論シンポジウム	申込締切:9月3日
12				
1	18-19	京都大学	電磁界理論研究会(テーマ付き)	OPE研, LQE研, PS研と共催 申込締切:11月5日
2				
3			平成12年電気学会全国大会	
		広島大学	2000年電子情報通信学会総合大会	

## 平成17年度電磁界理論研究会関連会議予定

年	月	日	開催地	会議名称
2005	4	3-7	Hawaii, USA	2005 IEEE/ACES International Conference on Wireless Communications and Applied Computational Electromagnetics
	5			
	6			
	7	3-8	Washington, DC ,USA	2005 IEEE AP-S INTERNATIONAL SYMPOSIUM AND USNC/URSI NATIONAL RADIO SCIENCE MEETING
	8	3-5	Seoul, Korea	ISAP2005
		22-23	日本大学工学部駿河台校舎(東京)	電気学会 A部門大会
		22-25	福岡工業大学(福岡市)	ISMOT2005
		22-26	Hangzhou, China	PIERS2005
	9	20-23	北海道大学(札幌市)	電子情報通信学会ソサイエティ大会
	10	23-29	New Delhi, India	XXVIIIth URSI General Assembly of the International Union of Radio Science
	11			
	12			
2006	1			
	2			
	3	未定	未定	電気学会全国大会
未定		未定	電子情報通信学会総合大会	

## 電子情報通信学会 2005 年ソサイエティ大会のシンポジウムの課題

開催日：2005 年 9 月 20 日～9 月 23 日

開催地：北海道大学（札幌市）

## 電磁界理論研究専門委員会提案によるシンポジウム課題一覧

1986 年	総合	誘電体に関する電磁界境界値問題の解析
1986 年	部門	電磁界境界値問題における幾何光学的手法とその応用
1987 年	総合	格子，周期構造導波路など周期構造物の解析
1988 年	春大	多媒質系光導波路
1988 年	秋大	3次元電磁波問題の数値解析
1989 年	春大	電磁界問題の漸近解析
1989 年	秋大	光ファイバ・光回路からの放射と漏洩に関する諸問題
1990 年	春大	有限要素法の基礎と応用に関する諸問題
1990 年	秋大	電磁界理論と半導体技術の接点
1991 年	春大	光領域における電磁界の非線形解析とその応用に関する諸問題
1991 年	秋大	電磁波による逆散乱問題 -話題と諸問題-
1992 年	春大	光導波路解析 -基礎理論・解析事例からCADまで-
1992 年	秋大	幾何光学的手法とその応用（チュートリアル）
1993 年	春大	電波を用いたセンシング技術
1994 年	春大	物理光学近似の有用性を探る -3次元問題を中心に- （チュートリアル）
1994 年	秋大	計算電磁気学入門（チュートリアル）
1995 年	総合	散乱断面積の解析・測定に関する諸問題
1995 年	ソサ	
1996 年	総合	電磁界問題における時間領域解析
1996 年	ソサ	エキゾチックマテリアル（キラル，オメガ，bi-isotropic，bi-anisotropic， プラズマ，超伝導，非線形媒質など）と電磁界
1997 年	総合	導波路における波動結合とその応用デバイス
1997 年	ソサ	
1998 年	総合	電磁波問題へのウェーブレット変換の適用
1998 年	ソサ	逆問題とその関連技術 電磁界のビジュアライゼーションと，理学，工学および教育における応用（チュートリアル）
1999 年	総合	計算電磁気学の基礎と応用
1999 年	ソサ	ランダム特有の散乱・伝播現象とセンシング問題
2000 年	総合	フォトニック結晶および電磁波波動場の閉じこめ構造とその応用
2000 年	ソサ	周期構造系に対する電磁波理論とその応用 電磁波センシング・イメージングにおける新しい信号処理技術
2001 年	総合	近接場光学とその応用
2001 年	ソサ	
2002 年	総合	電磁界問題における理論解析とシミュレーション解析の住み分けに関する話題
2002 年	ソサ	移動体通信のための電磁波散乱解析
2003 年	総合	電磁波数値シミュレーション：三次元問題への挑戦
2003 年	ソサ	

2004年 総合 光新技術の理論的課題：近接場ナノ光学・フォトニック結晶・負屈折率媒質  
2004年 ソサ  
2005年 総合 電磁波計測・イメージングと波動情報処理技術

---